

パブリックコメントを実施します ～市民の皆さまの意見を募集します～

図施設整備室 〒524-8585 吉身二丁目5番22号

☎(584)5926 ☎(582)0539 ✉shisetsuseibi@city.moriyama.lg.jp

●パブリックコメントを行う内容

守山市新庁舎『つなぐ、守の舎』整備基本設計書(案)

守山市新庁舎整備事業は平成30年度に現敷地内で仮設庁舎を設けず建て替えることとした基本計画に基づき、令和元年9月から基本設計に着手し、5つの基本方針を基に議論を重ね、このたび設計をとりまとめました。

この計画をよりよいものとするため、市民の皆さまの意見を募集します。

新庁舎の基本方針

1	ワンストップで誰もが利用しやすい庁舎 (ワンストップ化)	1、2階部分に市民の利用が多い窓口機能を集約します。 1階に証明書発行、税、高齢・障害福祉関係部局を配置し、2階には子育て支援、教育、健康づくり関係部局を配置します。
2	災害に強く、市民の安全・安心を支える庁舎 (防災対策)	防災対策室や危機管理課などの防災対策関連諸室を2階に集約して配置します。 議場や委員会室は、災害時には防災対策室と連携した利用を可能とし、多目的ホールは災害時に市民の皆さまが避難できる場とします。
3	市民に開かれ、市民が集える場と 楽しい“コト”がある庁舎(市民開放)	1階に多目的ホールを配置し、2階の議場や会議室を含め、未利用時には市民に開放 します。土日祝の閉庁日を中心に、市民が集えるイベントが開催できるようにします。
4	働きやすく、機能的でコンパクトな庁舎 (コスト)	基本計画では5階建て延べ床面積約13,500㎡でしたが、4階建て延べ床面積約 12,500㎡まで規模を縮小しました。 機能的かつコンパクトな庁舎としコストカットを図ります。
5	環境と未来にやさしい庁舎 (環境配慮)	地球環境に配慮し、自然採光や自然通風などを活かし、また、太陽光発電などの環 境技術、省エネルギー技術を導入することで、環境省が定める一次エネルギー消費量 を基準建物に対して50%削減するZEB Ready対応とします。

今後のスケジュール

コスト削減のために、DB方式(デザインビルド方式)により実施設計および工事施工を行う業者を選定します。DB事業者選定時にはVE提案(Value Engineering: 工事費の縮減、工期短縮、品質・性能の向上等に関する提案)を受け決定するとともに、実施設計時にコストコントロールを行い、二重のコストダウンを図ります。現在の予定は、計画的にDB事業者の選定を進め、令和4年1月ごろの工事着手を想定していますが、今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況や建設業界の状況などを踏まえてスケジュールを総合的に判断します。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
DB事業者選定	→				
実施設計		→			
新庁舎工事			→	→	→
解体・外構				→	→
				暫定供用開始	本供用開始

財源の見通し

本体工事費は基本計画の59.4億円から57.5億円に縮減しました。財源として、①市町村役場機能緊急保全事業、②緊急防災・減災事業、③社会資本整備総合交付金、④県びわ湖材補助金の活用を予定しています。なお、市町村役場機能緊急保全事業は令和2年度末までに実施設計に着手することが要件であるため、上記スケジュールを設定しています。

そのほか、基本計画に基づき、車庫棟、外構工事などの付帯工事、各種調査費、解体撤去費、什器・備品・LAN工事など別途費用が掛かります。

	事業費	国費	県費	起債	一般財源	交付税措置
①+②	49.52	0	0	35.90	13.62	10.13
③	3.86	1.61	0	1.45	0.80	0
④	0.12	0	0.05	0.05	0.02	0
一般単独	4.00	0	0	2.39	1.61	0
合計	57.50	1.61 A	0.05 B	39.79	16.05	10.13 C
国・県補助・交付税措置の合計 (A+B+C) 11.79						

(単位：億円)

配置図

メインエントランスイメージ



執務室イメージ



議場イメージ



市民交流センター前から見た外観イメージ



建物周辺にはメンテナンスや火災時の避難のためバルコニーを配置します。手すりは景観に配慮し木調のアルミ製とします。北側の窓を大きくし自然採光が確保できるようにします。

★資料の閲覧場所

施設整備室、市役所2階閲覧室、公文書館、駅前総合案内所、すこやかセンター、エルセンター、市立図書館、各地区会館

※市ホームページでも閲覧できます

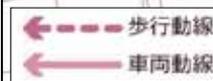


ホームページ

①街道広場

新庁舎と連続しており、さまざまなイベントを行えます。

凡例



②既存樹木

既存樹木を積極的に活かした自然あふれる外構にします。

計画駐車台数

来庁者駐車場 155台
(現在の来庁者駐車場 113台)

③車いす駐車場

車いす用駐車場は、庁舎と隣接した位置に計画します。

④軒下空間

庁舎の軒下空間は日射や雨をしのぐ快適な歩行空間となります。

⑤森の街道

バス停から連続した歩道は来庁者を庁舎へ



◀ 4階 平面計画図

4階執務エリア
監査部門
建設部門
農林部門
商工部門



3階
総務
政策
市民
秘書
議会

★意見の提出方法

意見などについては、6月5日(金)までに住所、氏名、電話番号を明記し、郵送、ファクス、メールまたは直接施設整備室へ提出してください。(ご意見以外の内容は公表しません)